IMAGINE ROTARY

# NAGASAKI DEJIMA ROTARY CLUB

2022-23年度国際ロータリー会長　ジェニファーE・ジョーンズ

WEEKLY
NO.1059
8/26 金
発 行

**本日のプログラム　8 月26日（金）**

卓話：握りのはやし　林健一さん
「世界に通じる長崎の魚と寿司の技　崖っぷちでつかんだ『シャリと夢』」

**次回のプログラム　9 月2日（金）**

鶴田修ガバナー補佐訪問例会・クラブ協議会

## 第1065回 例会

今年度 第6回例会　令和4年8月19日(金)
会員数71名(出席免除1名)　欠席18名　出席率74.3％

■**欠席者**：西沢、山下、小西、竹内、庄司、牧、西村、藤岡、澤山、山形、山田、平井、海田、原、熊上、山崎、有馬、鶴田

■**来訪者（敬称略）**：東京国分寺RC　鳥居 尚之

■開会・点鐘：前田会長

■四つのテスト：濵村さん

■会長挨拶：前田会長

皆さんこんにちは。

まずはビジターのご紹介をさせていただきます。東京国分寺RC鳥居尚之さん。ようこそいらっしゃいました。東京国分寺RC様からは初めてのご来訪ですので、後ほどバナー交換をさせて頂きたいと思います。

さて２週間ぶりの例会です。久しぶりの例会で毎度のごとくコロナ感染者数をお伝えするのは心苦しいのですが、前回例会の際、その前日、8月4日の長崎県の新規感染者数が2,724人であったと申し上げましたが、昨日は大幅に更新し、4,529人と報道されました。過度に恐れず、しかしながら、しっかり用心できるところは用心してwithコロナでもしていきましょう。親睦委員会やその他事業実施を控えた各委員会も準備が大変でしょうが、よろしくお願いいたします。

先週はお盆休みで皆さん久しぶりに家族団らんの時を過ごされたのではないでしょうか。私は大学時代の部活の同期が福島県から来崎し、久しぶりに旧交を温めることができました。お盆だ、精霊流しだ、と走り回り、盆明けから溜まった仕事をバタバタやっているうちに、スピーチ原稿を会報委員会にお渡ししなければならない今日を迎えてしまいました。そこで、こういう時は佐伯直前会長にアドバイス頂いた通り、自分の職業の話をさせていただこうと思います。

私は職業分類で「土地家屋調査士」となっております。聞きなれない方も多いと思います。似たような不動産系の職業に、不動産鑑定士、宅地建物取引士、測量士などがあります。また少し詳しい方は、司法書士、行政書士と近いと思う方もいらっしゃると思います。土地家屋調査士とは、Wikipediaの冒頭に、「不動産の表示に関する登記の専門家のことであり、他人の依頼を受けて、土地や建物の所在・形状・利用状況などを調査・測量して、図面の作成や不動産の表示に関する登記の申請手続などを行う。職務上請求

を行うことができる八士業の一つである。」とあります。職務上請求を行うことができる八士業というのは、職務上必要な場合に他人の住民票や戸籍を請求する権限を持つものであり、弁護士、税理士、司法書士などが八士業に含まれます。また監督官庁は国土交通省系に見えますが、実は弁護士・司法書士とともに法務省管轄であり、業務独占資格の一つ、つまり資格がないと業務ができないものとされています。現在日本に約16,000人、長崎県で200人ほどがその職に就いております。たとえばこの辺りから見渡す限り、ビルやホテル、戸建ての居宅や店舗、駐車場ビル、駅舎などがありますが、その殆どが登記されている訳であり、私ども土地家屋調査士の登記を経て建物図面・各界平面図が法務局に備え付けられているものであります。また土地に関して言えば、法務局にある地積測量図の作成・登記は我々土地家屋調査士の業務独占分野の一つであり、ここ、ホテルニュー長崎さんの土地の地積測量図は、たまたま私が依頼を受け、調査・測量・境界立会を経て作成し、法務局に提出し登記したものであります。

業界は日進月歩であり、境界問題が起こった時にもいろいろな対処策が創設されてきました。法務局に対し境界、法的に筆界と言いますが、この筆界を決めさせる「筆界特定」制度や、ADR・裁判外紛争解決手続きを取り扱う制度ができ、土地家屋調査士会内に「境界問題相談センター」を設置しております。またGPSやドローンを用いた測量が当たり前になってきており、他方災害時の境界移動等について等々、また機会を見てお話しさせていただきたいと思います。

では、今日は、一部ご存じの方もおられると思いますが、よく聞かれますので、不動産の登記で司法書士と業務分野がどう違うかということをご説明させていただきます。

以前は「登記簿」と言っていたものは、平成の初めごろにコンピューター移記され現在は「登記事項証明書」となっております。皆さん、あちこちに不動産をお持ちかと思いますが、土地であれ建物であれその不動産は「登記事項証明書」があり、法務局が発行しています。その記載事項は「表題部」「甲区」「乙区」と、大きく３つに分かれております。「表題部」には所在や、土地であれば地番、地目、地積が、建物であれば種類、構造、床面積が記載されています。この不動産を物理的にあらわす箇所である表題部の記載内容に関するもの、具体的には土地の地目変更、分筆、地積更正登記や、建物の新築、増築、取壊しなどを土地家屋調査士が行います。そして「甲区」は誰が所有しているか、所有者が、「乙区」は銀行融資等の際の抵当権、根抵当権や賃借権など、その他の権利が記載されます。この甲区乙区の権利部分、具体的には売買や相続に伴う所有権移転登記、融資時の抵当権・根抵当権の設定や解除登記などは司法書士が行います。

ということで、本日は私の職業についてお話しさせていただきました。

それでは本日も楽しい例会としましょう。よろしくお願いします。

## ■バナー交換：東京国分寺RC　鳥居 尚之様

## ■幹事報告：亀川幹事

**①理事会報告書配布について**：8/5（金）理事会報告書をBOXに配布しておりますので、ご確認下さい。

**②9/11（日）清掃活動出欠返信について**：8/26（金）までにご返信お願い致します。

**③ガバナー補佐訪問・ガバナー公式訪問例会出欠返信について**：本日8/19（金）までの返信となっておりますので、未返信の方は至急ご返信宜しくお願い致します。

**④例会変更・休会のお知らせ**：長崎北東RC　8/24（水）休会　/　長崎北RC　9/5（月）→　9/9（金）18：30～ホテルニュー長崎13階「桃林」（観月例会のため）/　長崎みなとRC　8/30（火）休会

## ■委員会報告：インターアクト委員会：光安さん

## ■委員会報告：クラブ会報雑誌委員会：池田さん（ロータリーの友8月号紹介）

## ■親睦委員会報告：ニコニコ披露：吉村さん

**8件　25,000円（累計　208,000円）**

**■喜々津さん**：8月9日（火）に大浦の聖三一教会で大浦地区の合唱団の平和コンサートがありました。偶然このコンサートのことを知った日本唯一の東京のウクライナ正教会の56歳の司祭が聴きに来られていて、とても楽しみ、心をリフレッシュしてもらえました。

**■宮崎さん**：昨日18日は私の誕生日でした。孫からプレゼントされたチョコレートケーキでお祝いして頂きました。ロータリー財団の理事なので、ニコニコします。

**■濵村さん**：今年も無事8月10日の結婚記念日を迎える事ができました。支えてくれている方々、家族に感謝です。

**■谷川さん**：本日51歳の誕生日を迎えました。今度とも宜しくお願いします。

**■光安さん**：8/25（木）13：15～より活水高等学校インターアクトクラブ例会が行われますので、ご参加の程よろしくお願い致します。

**■北島さん**：8月28日で61歳になります。すっかりベテランの仲間入りです。

**■田中さん**：今日8月19日は娘、里奈の誕生日ですので、ニコニコします。

**■栗山さん**：8月10日は会社の創立記念日でした。会社は創立43年、私は入社18年となりました。会社ともども宜しくお願いします。

## ■8月誕生祝（12名）

北島 利彦（28 日）、谷川 喜一（19 日）、
光富 智子（3 日）、宮崎 涼子（18 日）、
坂元 千秋（23 日）、武藤 剛（3 日）、
西川 暁大（1 日）加藤 博文（10 日）、
有馬 裕幸（3 日）、鶴田 修（22 日）、
西村 広平（1 日）、牧 正康（7 日）

## ■新会員卓話：牛島さん「自己紹介」

6月10日に長崎出島ロータリークラブに晴れて入会させて頂きました、牛島直樹と申します。5月からこの長崎の地に転勤で参りまして、松尾建設 長崎支店　支店長を務めております。弊社からは、私、牛島直樹が4人目となりまして、ご存じの方も多数いらっしゃると思いますが、渋谷栄城、藤瀬修二、嘉村大輔に続いてお世話になる事になりました。どうぞ宜しくお願い致します。

私、牛島直樹は、昭和44年6月18日生の53歳で、出身は佐賀県佐賀市川副町という、佐賀空港がある町で、著名人は、博愛社、のちの日本赤十字社の創設者で、佐賀の七賢人の一人である『佐野常民』の出身地です。佐賀県の南東の端に位置し、南側は、有明海に面しておりまして、ノリ養殖とサッカーが盛んで町です。町の最南端にある『大詫間』という地区が私の生まれ故郷です。佐賀市近郊の人が、『大詫間』出身と聞くと、『あの田舎の大詫間からね？』というくらいの田舎の中の田舎の地区です。

この『大詫間』という地区についてご紹介いたしますと、有明海にそそぐ筑後川最下流の三角州の一部でして、南半分がこの佐賀県側の佐賀市川副町『大詫間』、北半分が福岡県側の大川市『大野島』という地区でして、1つの島が2つの県に分かれているという非常に珍しい島です。もともとこの三角州は、2つ存在したようで、鍋島藩と柳川藩の領土争いにより、南側の島を鍋島藩、北側の島を柳川藩という事で、一時決着がついたのですが、その後、この2つの三角州の間に土砂が堆積して、2つ三角州が1つになってしまったことにより、領土争いが再燃しましたが、決着がつかず、最終的には神頼み、という事になって、柴の雑木に神幣をつけて、筑後川の上流から流して、その漂着した地点を境界としようという事で、境界が決められたと言われています。廃藩置県の際にも、藩境がそのまま継承され、今でもその地点が両県の県境となっております。

このような歴史的な背景がありまして、『大詫間』と『大野島』は同じ島ですが、文化、風習、言葉は違います。私の実家は、県境にありまして、北のお隣さんは、1キロほど離れておりますが、全く付き合いも無く、どんな人が住んでいるのかも分からないです。最近でこそ、グランドゴルフ等で交流を深めたりしているようですが、私の小学校時代は、よく

大詫間小学校と大野島小学校とでよくケンカをしていた記憶があります。

家族構成は、妻は清美と2人暮らしです。清美は、きよくうつくしい、と書きます。名は体を表すと申します様に、今でもきよくうつくしいです。昭和45年8月9日生、長崎原爆投下の日と同じ日という事で、長崎に転勤が決まった時は、非常にご縁を感じました。平成7年に結婚しまして今年で27年になります。子供はおりません。

兄弟は私含めて3人おりまして、4歳上の長女、この長女、陽子は松尾建設に5年間お世話になっておりました。それと2歳上の次女、聡子は、夫婦でセブンイレブンを3店舗佐賀市内で経営しております。そして私は末子長男、この兄弟構成を聞くと、さぞ甘やかされて育ったのでは、と思われる方もがいらっしゃると思いますが、父は、昭和7年、昭和一桁生まれの厳しい人で、よく鉄拳制裁を食らっていました

その父の名は、義隆と申しまして、平成19年12月25日、75歳で亡くなりました。祖父が警察官で転勤により、当時日本統治時代の韓国の慶尚北道（けいしょうほくどう）現在の 安東（あんどん）市に7歳から13歳までの6年間住んでいたそうです。引揚げてくる釜山港から博多港までの船上で肺結核に感染し、15歳で肺を一部切除する手術をしたそうですが、その手術の時、麻酔は効いていて、痛みは無かったとの事ですが、椅子に座って、机にうつ伏せになった状態で右のあばら骨をのこぎりで切られる音が聞こえていたそうです。それから21歳までの6年間、療養を強いられて、貴重な青春時代を無駄にした事と、寿命は50年だろうと思っていたが、それ以上の年まで生きたからおまけをもらえたと言っていたことを思い出します。亡くなった後、遺品整理していたら、当時、結核の特効薬であった『ストレプトマイシン』という親指くらいの薬の空き瓶が数十本でてきました。1瓶で当時の警察官の1ヶ月分の給料と聞いておりましたので、祖父がどのようなルートで手にしていたのか分かりませんが、父は自分の命を繋いでくれた薬とお金を工面してくれた祖父への感謝の思いで、空き瓶とはいえ処分できなかったのではないかと思います。これがなかったら今の自分もこの世には存在しなかったのだと思い遺品整理の手が止まり、感慨にふけかけておりましたが、母、嫁の指示により、感慨にふける間もなくごみ箱行きとなってしまいました。

私は、警察官をしていた爺さん子で、小学校2年生から中学校3年生まで朝刊の配達をしていましたが、亡くなるまで、配達前に自転車の準備をしてくれていました。跡取りという事で可愛がられました。

母の名は、幸子。今は体調を崩して入院をしております。同じ町内出身で義隆と幸子は見合結婚です。

川副町はサッカーが盛んで、私も、小学校3年生から町のサッカークラブに入りました。町内に４つの小学校から集まって練習しておりしたが、4月の新入部員が入るときには、100名を超える子供が入部しますが、1年後には20名前後までとなり、だいたい各学年このくらいの人数に落ち着いてきます。各学年でチームを作って、大会に参加するのですが、４年生の時にベスト４になり、佐賀新聞に大きく取り上げられた事をきっかけにサッカーにのめり込むようになりました。６年生の時には優勝し、先輩たちに続いて３連覇することができました。ポジションは、当時センターハーフと言う言い方をしておりましたが、今でいうミッドフィルダーの真ん中のポジションです。

全国大会では、予選敗退でしたが、長崎県代表の国見町の多比良小学校は小柄な選手たちが多い中、決勝ラウンドまでいきました。

中学生時代もサッカー一色で県大会では優勝するものの、全国大会では、2回戦負けで小学校に続いて、全国では成績は残せませんでした。中学時代のポジションはセンターフォワードでした。

中体連とは別に、毎年、中学3年生になる前の2月くらいに、九州8県の各県の選抜チームによる九州大会がありますが、佐賀県選抜が優勝しまして、佐賀県から私を含めて3人が九州選抜チームに入りました。全国大会では、関東選抜とか、東海選抜とか、全国9地区の選抜チームで試合をし、年代別の日本代表、今で言うＵ15の日本代表が選考されます。九州選抜からは2人が選ばれましたが、1人は、熊本県出身でのちにガンバ大阪と日本代表の10番として活躍した『磯貝洋光』、もう1人が福岡県出身で鹿島アントラーズと同じく日本代表活躍した『本田泰人』でした。その時の九州選抜のゴールキーパーは同じ中学校の大坪という同級生でしたが、その後、彼とは、同じ高校に進学し、大学は別になりましたが、現在、松尾建設の福岡支店の営業課長で、就職先まで一緒になりました。また、その時の北海道選抜に極楽とんぼの『加藤浩次』がいたそうです。

高校は、受験の年に丁度、全国初の公立高校のスポーツ推薦として佐賀北高校が対象となりましたので、先ほど話しま

したゴールキーパーの大坪と2人とも合格し、サッカーのスポーツ推薦で入学いたしました。3年間の成績は、2年生の時の国体予選とインターハイでそれぞれ準優勝、3年生の時のインターハイで準優勝、その他はベスト4止まりで、優勝はできませんでした。国体は、各高校からの選抜チームとして、2年生、3年生の時にそれぞれ山梨国体、沖縄国体に出場しまして、3年生の時には、磯貝、本田率いる東京都選抜に1回戦で対戦してコテンパンに負けました。ただ、選抜チームとしてですが、夏の練習試合で、当時、高校最強の国見高校に勝ったことは良い思い出です。

松尾建設についてですが、創業は明治18年で、今年11月で137年になります。現在の社長『松尾哲吾』は7代目の社長で、会長の『山田裕久』は村木さんと大学の同級生と聞いております。支店としては14支店ございますが長崎支店は、佐賀支店を除いて最も早い1920年（大正9年）より出店しまして、今年で102年になります。現在興善町で営業しております。佐世保営業所、諫早にある県央営業と長崎支店管轄内で2営業があります。職員数は、現場社員を除いて14名になります。来年1月移転しますが、現在の長崎市役所は昭和41年竣工で当社の施工です。その他にも、医療福祉、教育施設、ダム、橋梁等々の県内実績がございます。

国際ロータリー上村春甫ガバナーが経営されている上村病院は先代の周甫先生の時代から病院、老健、特養と介護付優良老人ホーム他と弊社で施工させて頂いております。9月16日にガバナー公式訪問が予定されておりますが、前任の嘉村大輔も補佐としてお伺いする様ですので、その際は、何卒、宜しくお願いいたします。

また、ゼネコンでは珍しく、学校法人松尾学園　弘学館中学校・高等学校を開校しまして、今の社長『松尾哲吾』は1期生で、現在同窓会会長であります。

最後に、四つのテストを暗唱させて頂きたいと思います。

一、真実かどうか　一、みんなに公平か　一、好意と友情を深めるか　一、みんなためになるか、どうか

時間オーバーとなり、取り留めのない話になってしまいまして申し訳ございません。まだ分からないことばかりで、皆様にご迷惑をお掛けする事も多々あると思いますが、ご指導賜りますよう、宜しくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。

## ■第1回インターアクトクラブ例会が開催されました

令和4年8月25日13時15分より活水高校プレゼンテーションルームに於いてお題解決同好会を母体とする第一回インターアクト例会が開催されました。

高校3年生以下12名の部員の同好会における活動報告の発表（校内の花壇の整備やコロナ禍での留学生との交流のシュミレーションなど）と今後の活動予定（長崎街ぶらプロジェクトへの参加と9月の清掃奉仕や10月のスポレクの参加等）の意見交換行いました。

Nagasaki Dejima Japan

RI加盟承認
1998年9月30日

■国際ロータリー第２７４０地区ガバナー　上村　春甫
■国際ロータリー第２７４０地区第１０グループガバナー補佐　鶴田　修
■長崎出島ロータリークラブ　会長：前田　利孝　幹事：亀川　忠信

■例会日：金曜日（１２：３０）
■例会場：ホテルニュー長崎　Tel.０９５-８２６-８０００
■事務局：〒８５０-０８６２　長崎市出島町１２-２９　夢進ビル２階
Tel.０９５-８２２−９６３２　Fax.０９５−８２６−４７５６
■創　立：１９９８.９.４　■ＲＩ加盟認証：１９９８.９.３０

会報委員会：阿字野 仁、山口 孝司、池田 久美子、廣高 信彦、堤 祐敬、有馬 裕幸
dejimaro@lime.ocn.ne.jp　http://dejimaro.jp/

dejimaro.jp